

市長会見の項目（概要）

とき：令和2年10月22日(木)14:00～
ところ：市政記者室

■ 文楽を劇場で安全に楽しむために オリジナルVTR「ご来場のお客様へのお願い
国立文楽劇場」を公開します

<担当：経済戦略局文化部文化課 電話：06-6469-5170>

【フリップあり】

- ◆ 大阪で生まれた「人形浄瑠璃文楽」は、日本を代表する伝統芸能で、「ユネスコ無形文化遺産」として世界的にも高い評価を受けており、大阪の都市魅力をPRする貴重な財産である。本市では、市民の皆さんのが文楽を身近に感じ親しむことのできる施策に取り組んでいる。
- ◆ 今年度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、公演の中止や観客動員数を縮小するなどの措置が図られている。本市と公益財団法人文楽協会で構成する「文楽を中心とした古典芸能振興事業実行委員会」で、コロナ禍でも安心して文楽劇場に来場し、鑑賞していただくため、文楽座技芸員の方々のご出演・ご協力のもと、新しい鑑賞マナーなどをまとめたVTRが作成された。VTRは、国立文楽劇場ホームページなどで10月26日から公開される。
- ◆ 文楽人形がマスクをつけて検温や手を消毒するなど、分かりやすく親しみやすい内容になっている。公演再開を楽しみにしておられた皆様も、このVTRで興味を持った方も、皆様ぜひ劇場をご覧いただきたい。
- ◆ 文楽の拠点である大阪・日本橋の国立文楽劇場で、感染症対策を万全にしたうえで、文楽の主催公演が11月「錦秋文楽公演（きんしゅうぶんらくこうえん）」から再開する。
- ◆ 公演は、令和2年10月31日（土曜日）から令和2年11月23日（月曜日・祝日）まで。公演の詳細やチケットの購入については、国立文楽劇場のホームページで確認いただきたい。（令和2年11月2日（木曜日）休演）
- ◆ 劇場でも新型コロナウイルスの感染予防のため、さまざまな取組がされている。皆さまには安心して観覧いただきたい。